

令和5年度

阪南市 企業版ふるさと納税

実績報告書



I 令和5年度企業版ふるさと納税の実績について

1. 地域再生計画の名称

阪南市まち・ひと・しごと創生推進計画

2. 寄附の対象となった事業

地域資源を活かしたにぎわいのあるまちづくり事業

阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業

誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり事業

3. 寄附の詳細

6 件 計 18,800,000 円

企業名(敬称略・寄附受領日順)	寄附事業名
A-LIFE 株式会社(関西クリーンサービス)	地域資源を活かしたにぎわいのあるまちづくり事業
一般社団法人 日本中小企業金融サポート機構	阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業
株式会社アイランドホーム	阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業
(株)水原土木	阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業
株式会社 Prime Partner	阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業
第一生命保険株式会社	誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり事業(人材派遣型) 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業(人材派遣型) 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業

Ⅱ 寄附活用事業について

1. 地域資源を活かしたにぎわいのあるまちづくり事業

・商業振興PR事業

(事業概要)

阪南市の知名度の向上・交流人口の拡大につなげ、商業振興を図るため、地場産品等を中心に魅力ある本市の地域資源を紹介するパンフレット及びカードを作成し、広くPRしました。



写真：(左)パンフレット「ゆるりはんなん」と、(右)地場産品やおすすめスポット、イベントを発信する公式 Instagram とパンフレットの QR コードを記載したカード

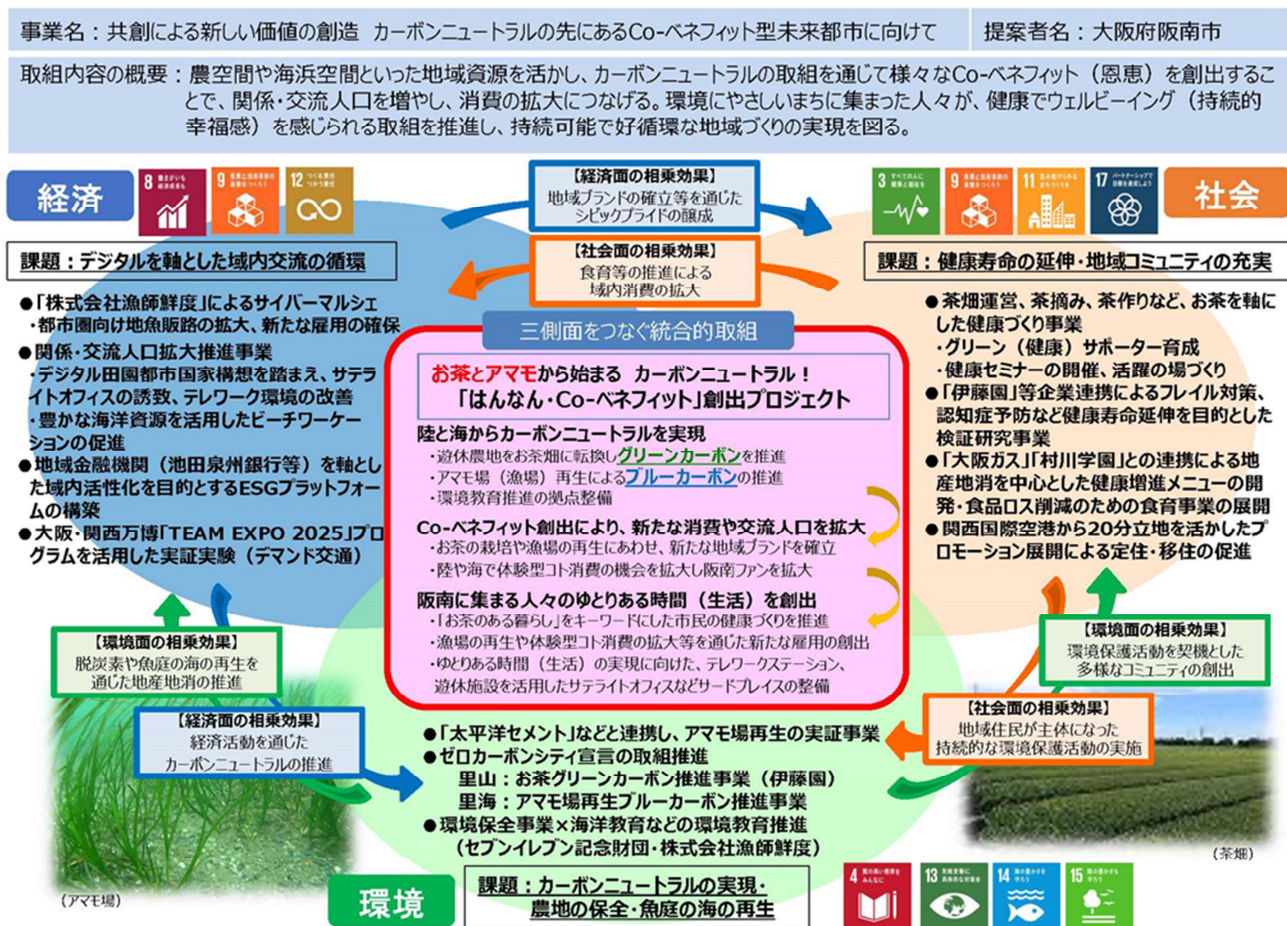
2. 阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業

・SDGs 推進事業

(事業概要)

本市の自然豊かな里山里海を活かしたカーボンニュートラルの取組を通じて、様々なステークホルダーと連携し、持続可能で好循環な地域づくりを図るなど、自治体SDGsモデル事業の推進に取り組みました。

2022年度自治体SDGsモデル事業提案概要



写真：(上)SDGs 推進事業の概要、(左下)阪南市 SDGs 未来都市シンポジウムで海洋教育について発表する様子、(右下)遊休農地を利用した茶畑での収穫の様子

・はんなん海の学校事業
(事業概要)

阪南市では、大阪湾に面した地の利を活かし、小学校で「海洋教育」を実践してきました。そこで学んだ海の豊かさを、中学・高校への進学後、あるいは成人後でも、さらに幅広く学ぶ機会を創出することで、地域の次世代を担う若年層が互いに学びあい、阪南の魅力を発信できるような社会教育の場として「はんなん海の学校」を創設しました。この学校は、市民協働・共創事業としてNPO団体や企業と連携し、これからも阪南の海に関する専門的な内容の講義やフィールドワークを通して、参加者が気軽に学び合う機会を提供していきます。



写真：令和6年3月3日、「SDGs 未来フォーラム」にて行った開校式の様子

・観光振興対策事業

(事業概要)

本市の有する観光資源を活かした各種イベントを実施するとともに、市内外への情報発信を行いました。また、効果的な観光振興を行うため、広域連携による事業や広報活動を展開しました。



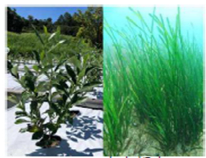
【写真】

令和5年 10月26日(木)～29日(日)「ツーリズム EXPO ジャパン 2023 大阪・関西」
阪南市観光協会が大阪府内 10 自治体と連携して出展

- ・阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業(人材派遣型)
- ・誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり事業(人材派遣型)

(概要)

第一生命保険株式会社と企業版ふるさと納税(人材派遣型)を活用した人事交流協定を締結しました。本市へ企業人材を職員として派遣いただき、以下に関する事業について充実・強化を図りました。

配属先	未来創生部シティプロモーション推進課(兼)政策共創室
任 期	令和4年4月1日～令和6年3月31日
業務内容	誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり事業 (1) スマートウェルネスシティの推進事業 ・SWC首長研究会 など (2) スマートシティの推進事業 ・阪南サテライトオフィスの整備支援 ・スマートシティ推進計画の策定 など (3) その他 地方創生の推進に寄与する事業 ・SDGs未来都市の推進、企業連携 ・阪南TV、SDGs官民連携プラットフォーム など
  	
SWC首長研究会 阪南サテライトオフィス SDGs未来都市 (グリーンカーボン・ブルーカーボン)	
配属先	未来創生部政策共創室
任 期	令和5年4月1日～令和7年3月31日
業務内容	阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業 (1) 移住・定住推進事業 ・移住・定住のプロモーション活動 ・移住相談対応、庁内連携会議運営 など (2) 市民協働まちづくり推進事業 ・人材発掘、次世代の担い手育成 など (3) その他 地方創生の推進に寄与する事業 ・大阪・関西万博関連、企業連携 など
  	
移住相談窓口 まちづくりワークショップ 大阪・関西万博関連イベント	

<再掲>

- (概要)

配属先	未来創生部シティブロモーション推進課(兼)政策共創室	配属先	未来創生部政策共創室
任 期	令和4年4月1日～令和6年3月31日	任 期	令和5年4月1日～令和7年3月31日
業務内容	誰もが健康で幸せに安全・安心な生活しやすいまちづくり事業 (1) スマートウェルネスシティの推進事業 ・SWC首長研究会 など (2) スマートシティの推進事業 ・阪南サテライトオフィスの整備支援 ・スマートシティ推進計画の策定 など (3) その他 地方創生の推進に寄与する事業 ・SDGs未来都市の推進、企業連携 ・阪南TV、SDGs官民連携プラットフォーム など	業務内容	阪南市に住みたくなる、魅力に溢れたまちづくり事業 (1) 移住・定住推進事業 ・移住・定住の 프로모ーション活動 ・移住相談対応、庁内連携会議運営 など (2) 市民協働まちづくり推進事業 ・人材発掘、次世代の担い手育成 など (3) その他 地方創生の推進に寄与する事業 ・大阪・関西万博関連、企業連携 など